

知性と個性に輝く先生に学びたい

好奇心いっぱい、ユニーク研究に打ち込む

熱血先生

大阪経済大学 西山 豊助教授

ブーメランのとりまじになってゼミのテーマに

オーストラリア先住民が狩猟に使ったのが始まりといわれるブーメランの謎を十数年追ひ続け、ゼミでも取り上げている。研究はブーメランの歴史・製作方法・投げ方から、飛行軌跡の数理解析にまで及ぶ。ブーメランのリターンする原理は数式化できたが、戻るときに縦から水平に向きを変える現象



ゼミの学生とブーメラン研究会を作り、競技会にも参加している西山先生

エッ！こんなこともやるの？という声が聞こえてきそうなユニークな研究や、時代の最先端をいくホットな研究など、教授たちのバラエティに富んだ研究活動の一例を紹介しよう。

東京電機大学 里見忠篤教授

居眠り防止マシンの開発を学生とのプロジェクトチームで研究中



学生の発想を大切に、学生とプロジェクトで研究

ドライブ中、居眠りしそうになった運転者に警告を発してくれる夢のようなマシンの開発研究が進んでいる。これは里見先生が、アイオワ大学留学中に会った、瞳孔制御系に関する研究に端を発している。居眠りには副交感神経が交換神経のいずれかの働きがにぶつて起こるといふ考えのもと、この2つの神経がつかさどる瞳孔の面積変化を測定し、居眠りに入る状態をキャッチしようというのだ。現在は瞳孔を計測し、どのくらい変化があるかと眠くなっているのかを調査中。将来は製品化して運転者のために役立てたいという。

京都精華大学 橋爪紳也 講師

お化け屋敷やパビリオンがどう造られてきたかを探る



橋爪先生は、勉強のきっかけに、ゼミの学生を連れて大阪の盛り場に出かけることも

お化け屋敷の本まで出した橋爪先生は、もともと近代都市の遊び場・盛り場にできた商業建築の歴史の評価や調査が専門。この「商業建築」は、造っては壊される、極めてサイクルが短い建造物だが、その最たるものが、博覧会のパビリオンやお化け屋敷なのだ。どういった意味で造られ、いかに造りあげられたのか。はたなく消え去るからこそ、記録に残そうと取り組む始めたそう。今後は世界のお化け屋敷も研究対象にしていくなか、その国の文化が、恐怖に対する意識に投影されるというお化け屋敷、商業建築の歴史を考えるうえで、興味深いテーマなのだ。

全 学部学科にクラス主任制を実施 昭和女子大学



文学部日本文化史学科2年生 阪内順子さん

同様が全寮制だった頃、先生と学生がともに寝起きし、生活指導や教育を行ったのがはじまり、というクラス主任制は、いわばクラス担任制。現在は、クラス主任と学生が顔を合わせるクラス会が週1回開かれ、主任は、主任はクラス単位の連絡事項を伝えており、主任は相談にものるという。この制度について阪内さんは、「同じクラスの人が集まり、広く友達をもつ機会にもなっていると思います。クラス会の後で友達とワイワイ話し込むこともありすわ」とその楽しさを語ってくれた。

相 談・質問なんでも受けます 東洋学園大学

授業の中でできなかった質問をしたり、大学生活に関して話したかったり、先生と学生との面談の時間が「オフィスアワー」である。固定した時間帯はなく、掲示板に表示されたスケジュール表に沿ってポイントメントを取ればいい。この制度のおかげで、先生との距離がいつそ近くなったそう。



オフィスアワーに積極教授を囲んで

Best 40

教授陣が授業の取り組みに熱心である

1 国際基督教大学	92.0
2 創価大学	91.5
3 津田塾大学	86.5
4 昭和女子大学	79.7
5 天理大学	75.4
6 東京女子大学	71.6
7 お茶の水女子大学	70.3
8 大谷大学	69.6
9 駿河台大学	69.5
9 学習院大学	69.5
11 福山女子大学	69.5
12 大谷女子大学	69.5
13 札幌学院大学	69.5
14 武蔵大学	69.5
15 和光大学	69.5
16 東京家政大学	69.5
17 桜美林大学	69.5
18 大塚学院大学	69.5
19 跡見学園女子大学	69.5
20 九州工業大学	69.5
21 北星学園大学	69.5
22 中部大学	69.5
22 花園大学	69.5
24 北海道工業大学	69.5
25 日本女子大学	69.5
26 金沢工業大学	69.5
27 流通科学大学	69.5
28 京都女子大学	69.5
29 上智大学	69.5
30 文芸大学	69.5
31 東北大学	69.5
32 明海大学	69.5
33 流通経済大学	69.5
33 慶應義塾大学	69.5
35 日本福祉大学	69.5
36 奈良大学	69.5
36 熊本工業大学	69.5
38 大阪外国語大学	69.5
39 創価大学	69.5
40 共立女子大学	69.5

Best 40

相談相手になってくれる教授陣と出会う

1 創価大学	103.8
2 天理大学	84.2
3 国際基督教大学	77.8
4 武蔵大学	73.5
5 大谷大学	73.0
6 福島大学	69.7
6 文教大学	69.7
6 高千穂商科大学	69.7
9 流通科学大学	68.3
10 杏林大学	68.2
11 津田塾大学	68.2
12 一橋大学	68.2
13 日本福祉大学	68.2
14 関東学院大学	68.2
14 和光大学	68.2
16 山梨学院大学	68.2
17 桜美林大学	68.2
18 筑波大学	68.2
19 駿河台大学	68.2
20 盛岡大学	68.2
21 龍谷大学	68.2
21 帝塚山大学	68.2
23 宇都宮大学	68.2
24 長崎総合科学大学	68.2
25 札幌学院大学	68.2
25 東京国際大学	68.2
27 久留米大学	68.2
28 大阪教育大学	68.2
29 明海大学	68.2
30 五川大学	68.2
30 姫路獨逸大学	68.2
32 山形大学	68.2
32 大塚学院大学	68.2
34 東京理科大学	68.2
35 東京農業大学	68.2
36 札幌大学	68.2
36 朝日大学	68.2
36 熊本工業大学	68.2
39 八戸工業大学	68.2
40 大妻女子大学	68.2

神奈川歯科大学 宇宙から帰還したイモリはミュータントだった!?



「宇宙で人類の子孫の繁栄は可能かという問題に、歯科医学の分野からチャレンジする鹿島先生。左は宇宙生まれの子どもの想像図



向井千秋さんとともに宇宙に飛んだ「イモリ」の実験を担当したのが、この鹿島先生。これは重力と人間の関係を調べる実験で、無重力の宇宙では必要ないはずの耳石（重力に対する体の傾きを感知する器官）が、宇宙で生まれたイモリの場合どうだったかを調査。結果は、耳石は発生するが、発達が遅れることがわかった。また、頭が大きいのが特徴だったという。この実験から、宇宙で生まれる人間の子どもの頭が非常に大きくなり、無重力下では手足のようなく、役割を果たし、骨は弱く、落下物から頭を守っている髪の毛も退化するだろうと考えられるそう。

立命館大学 二宮周平教授

結婚届を出さないカップルの「事実婚」が研究テーマ



「婚姻届に疑問をもつ事実婚カップルは、婚姻法を研究する上で貴重な問題提起してくれるのでは」と、調査も行いました」と先生



婚姻法を考える二宮先生の研究テーマは「事実婚」。この「事実婚」とは、戸籍制度への反発や夫婦別姓の実践から結婚届を出さないで共同生活をしているカップルの形態をいう。先生は、事実婚を営む人々を支える法的論理を研究し続けた結果、「ライフスタイルの自己決定権」に行きついたそう。自分が選択したライフスタイルによって偏見や差別を受けると、選択権を保障したことになる。それでは自己決定権を保障したことになる。だから、どんな形態でも、自分が選んだ生き方が平等に保障される社会を作るための法的論理を追求すべきであるという。

大学の先生ってこんなに頼りになる!

大学の先生は、知識や技術を伝授するだけじゃない。親身にキミの相談相手やアドバイザーにもなってくれるんだ。

先 「A・Aセミナー」 大同工業大学

「A・Aセミナー」とは、1年次に、8名前後の学生に先生1人がつき、交流を深めることを目的にしたセミナー。内容は、スポーツをしたり、学外へ出かけたり、先生によってさまざま。パワーアップした坂井さん

「A・Aセミナー」に参加した坂井さんは、「今でも先生とは友達のように話せるし、相談もできる。友達との輪も広がりました」とそのメリットの大きさを話している。



工学部建設工学科建築学専攻3年生 坂井美保さん

心 理学の先生がカウンセリング 関東学園大学

大学に入学して、勉強や対人関係、進路などさまざまな悩みにつかえる人は少なくない。同世代は、そんな学生の相談に心理学の先生がのってくれるのだ。カウンセリングルームや研究室などで、大学生生活とは何か一緒に考え、相談者自身で解決の方向性が見いだせるまでサポートしてくれる。訪れた学生は、相談して自分の気持ちに整理がつくと、生き生きしてくるといふ。「2人の人間対人関係の話し合いだから、気兼ねなく相談してほしいですね」とカウンセラーの先生。



毎平均15人の学生が相談に訪れる